

桐光会へのお礼メッセージ

#1

拝啓 師走の候に存じ上げます。

この度は、貴団体に申請いたしました桐光会奨学金において11月25日、貴団体の支給基準審査に合格との由、承りまことにありがとうございます。桐光会奨学金の給付があったことで、経済的な不安なく学業へ専念することができております。両親も給付の知らせを聞きとても安心して見守ってくれています。

今後は、同奨学金を大切に使用して戴きまして、看護師・保健師国家試験に向けての勉強に集中してまいります。

略儀ながら、御礼の辞とさせていただきます。

敬具
看護学部看護学科4年

#2

お礼状

この度は、桐光会奨学生に採用していただきまして、誠にありがとうございます。

母子家庭で母は不況のため定職についておらず、アルバイトで生活費をまかなっており金銭的にとても苦しい状況でした。また、弟も大学生のため授業料を工面するのにとても苦勞していました。その時、桐光会奨学金制度が発足し奨学生になることができ授業料を確実に収めることができました。

桐光会のおかげで残りの大学生活をしっかりと過ごせることができそうです。ありがとうございました。

社会学部メディア表現学科

#3

桐光会 御中

拝啓 師走の候に存じ上げます。

この度は、桐光会奨学金をお手配いただき誠に有難うございます。

お陰様で、勉学に打ち込める環境を得ることができました。現在私は4年生で、卒業に向け卒業研究に勤しんでいる次第であります。こうしてつつがなく希望の学業を修め、大学生活を送られるのも、貴会のご支援のお陰と、私は勿論、家族一同感謝の気持ちでおります。

今後は、同奨学金を大切にに使わせて戴きまして、卒業に向け精一杯取り組んで行きたいと思っております。卒業後、新たな人生の一步を踏み出しますが、こうして私を支えて下さった皆様へのご恩と感謝を忘れず、桐光会奨学金を受けた者として恥ずかしくないよう、より一層精進して参りたいと思っております。

経済不況が言われる中、支えて下さった貴会の皆様、そして支給業務に携わって下さった全ての皆様に、心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

敬具

社会学部社会情報学科

#4

拝啓 師走の候に存じ上げます。

経済不況が言われる中で父の賞与の減給や家族の入院が重なり、学費の支払いが困難になりました。そんな中、桐光会のお話をいただき、学費の補助をしていただいたため、無事に学費を支払いすることができました。

学費のことが不安にはありましたが、桐光会奨学金の給付を受けるにあたって、今年度に控えています国家試験に集中して取り組むことができています。

桐光会を通して支えてくださった貴会の皆様、そして支給業務に携わって下さった全ての皆様に心から御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

卒業後、社会人として新たな人生の一步を踏み出すにあたっては、こうして私を支えて下さった皆様へのご恩と感謝を忘れず、桐光会奨学金を受けた者として恥ずかしくないよう、より一層精進して参りたいと思っております。

貴会の皆様におかれましては、益々のご発展をお祈りし、略儀ながら、御礼の辞とさせていただきます。

敬具

看護学部看護学科4年

#5

お礼状

このたび、奨学金をいただきまして、残りの学生生活も充実させることができ、ここから感謝いたします。

おかげ様で、アルバイトの時間を減らすことができました。就職活動と卒業論文を順調に進めています。卒業ができ、就活も決められるために、全力で努力します。目白大学の学生として、誇りを持って、これからの人生で常に意識をしながら生きていこうと思っています。

ほんとうにありがとうございました。

2010年12月14日

経営学部経営学科 留学生

#6

教育支援『桐光会』御中

お礼状

今回、桐光会から奨学金をいただき、誠にありがとうございます。御陰様で、最後の学生生活にもっと集中する事ができました。最近、学校の卒業論文に拍車をかけております。論文の資料探しや論文の修正など思ったより時間が多少掛かってしまい、アルバイトの時間も減らしました。もし、桐光会からの奨学金がなかったら、大変困ったと思います。また、内定された会社の研修の中で仕事の勉強や業務など身に付けることがなかなか難しく慣れない時期にお金のことで心配しないことがとてもよかったと思います。

最後に、日本に留学して自分の目標である日本の大学を無事に卒業する事ができて本当に桐光会様にもう一度、ありがとうございます。

2010年12月10日

経営学部経営学科 留学生

#7

桐光会御中

奨学金受給に対するお礼状

この度は、奨学金を支給していただきましてありがとうございました。現在、私は母と二人で暮らしています。しかし母が腰を痛め休職になってしまい学費の支払いが難しくなったのでこういった不況な中、学費の援助を大変ありがたく思います。

私は今、大学四年で就職活動と週二回の授業に励んでいます。中国に興味があり週二回の授業で中国語に熱心に取り組んでいます。先生方からも英米語学科なのにとっても意欲があり頑張っているとほめられています。また中国の留学生に日本語を教えるチュータリングも行っています。語学力も上がり、中国の留学生との交流を広げていくことで学生生活を充実したものにしていけたらと思っています。この度は本当にありがとうございました。

平成 22 年 12 月 13 日
外国語学部英米語学科

#8

桐光会 御中

拝啓

先日、桐光会の奨学金をいただいて、私は大変助かったことで、心より感謝を申し上げます。

実家のおばあさんが病気になったため、私の学費を転用されて、大変に悩んでいました。その時、奨学金で学費を支払ってくださって、本当に助かりました。奨学金のおかげで、今家族の心配が解消され、おばあさんも安心して療養しています。私も卒業論文に集中し、大学四年間をきれいに終わらせることができると思います。

大学卒業後もこの奨学金を心の支えとして、さらに社会に役に立つ仕事に就き、活躍して行こうと考えています。

桐光会の皆さんには、誠にありがとうございます。

敬具

外国語学部日本語学科 4 年 留学生